教員・教育関係者・スクールカウンセラー・などのみなさまへ

子どもの「不安」への支援について

オンラインインタビュー参加者募集

子どもが不安を感じたり、学校や日常生活で困ったりしたとき、どのような支援があるとよいのでしょうか。

私たちは、保護者が子どもの不安への対応方法をオンラインで学び、家庭で実践する支援プログラム（親主導型認知行動療法）を、学校などを通じてより多くの家庭に届けるための研究を行っています。

今回、学校での支援の現状や課題、プログラムの活用方法について、専門職のみなさまのご経験やご意見をうかがうオンラインインタビューを実施します。

募集人数 24名



こんな方に参加いただけます

現在、小学生年代の子どものメンタルヘルス支援に携わっている方（18歳以上）

例えば
- 小学校の教員、教育委員会や学校経営の関係者
- 子どもの心理的支援に携わる心理職・養護教諭など
- 子どもの不安への心理的支援・治療の経験がある専門職

- 定員に達した場合は、募集を締め切らせていただくことがあります。

こんな研究です

オンラインインタビュー（1回）60分程度

Zoomを使って、お話をうかがいます。



お聞きする内容

子どもの不安に対する支援の現状や課題	学校と家庭、専門職との連携について	保護者向けオンライン支援プログラムについて	学校を通じて支援を届ける方法や、導入にあたっての課題について

Point!

- インタビュー前に、簡単な質問票への回答をお願いします。
- インタビューは録音しますが、お話しいただいた内容は個人が特定されないよう配慮して取り扱います。
- 参加は自由意思によるもので、答えたくない質問には答える必要はありません。
- **謝礼3,000円**（QUOカードPay）が支払われます。

子どもの不安への支援を、もっと身近に。

子どもの不安への支援を必要な家庭に届けるためには、学校や専門職のみなさまの視点が欠かせません。日頃の支援で感じている課題や、学校を通じた新しい支援の可能性について、さまざまな立場からご意見をうかがいたいと考えています。**ぜひ、みなさまの率直なご意見をお聞かせください。**

※今回はプログラムの受講ではなく、インタビューへのご協力をお願いする研究です。

※本プロジェクトのERGワークショップ参加者の方は今回対象外となります。

参加申込・お問い合わせ　https://forms.cloud.microsoft/r/NBQX2hELKx

GLOW-CAT研究事務局　国立成育医療研究センター　社会医学研究部　帯包エリカ
glow-cat-japan@ncchd.go.jp　東京大学院医学系研究科　精神保健学分野　佐々木那津

本研究は、Wellcome Trustの助成による国際共同研究プロジェクト「GLOW-CAT」の一環として、日本では国立成育医療研究センター社会医学研究部、東京大学大学院医学系研究科（精神看護学分野・精神保健学分野）、東京大学大学院総合文化研究科、同志社大学心理学部が共同で実施しています。